

平成26年8月豪雨とは…

平成26年(2014年)8月20日未明に、広島市安佐南区などで、死者77人(災害関連死含む)の人的被害と、住家全壊179棟、道路・橋梁・河川堤防1079件の物的被害をもたらした豪雨災害。



団体でのご来館はご予約ください。

内容・時間配分などをご相談ください。

— ご来館・研修の一例 —

- ガイダンス(災害概要・復興経緯など) 20分
- 2F展示・観覧 20分
- 2F展示・ガイド付き観覧 30分
- 館内ご案内 30分
- ★被災地案内 30~120分
- ★研修各種 45分~

※：★については内容の打ち合わせが事前に必要です。



ACCESS

●お車で越しの方

- 【車】山陽自動車道 広島インターから約10分
- 【駐車場】普通車／身体障害者用／バス:要予約

●公共交通機関で越しの方

- 【J R】可部線 梅林駅から徒歩約7分(約550m)
- 【バス】八木梅林バス停から徒歩約7分(約550m)

●タクシーご利用の方

- 【タクシー】JR可部線 緑井駅から約12分

第1回「NIPPON防災資産」優良認定



優良認定

内閣府及び国土交通省は、地域で発生した災害の状況を分かりやすく伝える施設や災害の教訓を伝承する活動などを「NIPPON 防災資産」として認定する制度を2024年9月に創設しました。当館は第1回「NIPPON 防災資産」の優良認定を受けました。

■全日本建設技術協会 令和5年度全建賞受賞

広島市豪雨災害伝承館

所在地	〒731-0101 広島市安佐南区八木三丁目24番23号		
電 話	082-832-0091	FAX	082-832-0095
開館時間	10:00~17:00	メール	info@bairin-cr.jp
休館日	月曜日、祝・休日の翌日(直後の土曜日、日曜日、祝・休日でない日) 8月6日、年末年始		

<https://trdmc.jp>



HP



©2014.8.20

あのつらい思いを
子や孫たち、そして
すべての人々に
二度と経験してほしくない。
またもし災害が起きても
犠牲者が一人も出てほしくない。

次世代にいのちをつなぐために…

あの災害を語り継ぎたい

防災・減災の想いをつなぎたい…



優良認定

入館無料

広島市豪雨災害伝承館

見る

展示スペースの見学

- 土石流のCG映像を含めたガイダンス映像
- 被害の全容
(災害記録や2000点以上の被災写真など)
- 復旧・復興の状況
- 災害のメカニズム
- 復興のあゆみ



▲展示



▲展示



▲被災者の語り継ぎ映像

聴く

被災者による語り継ぎ

- 被災者のインタビュー映像・展示
- 語り部による伝承
- 被災者の体験談・ビデオ・映像

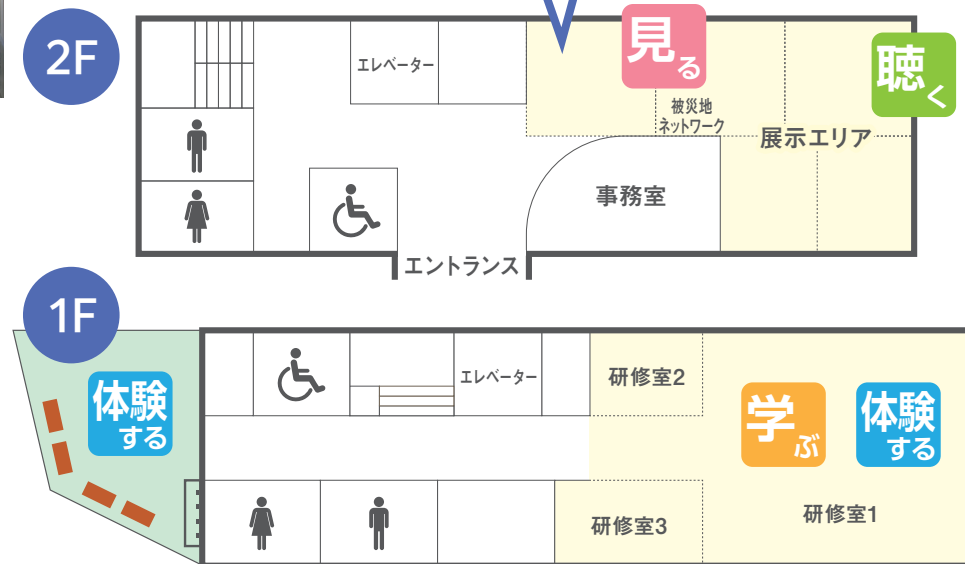
広島市豪雨災害伝承館でできること

※災害時は避難施設として活用

メッセージ

- ① 防災・減災の啓発 8.20広島豪雨災害からの「語り」
- ② 体系的 学術的な防災教育訓練の実施 防災減災の知識・技術を身につける
- ③ 被災地ネットワーク 被災地の教訓・知恵・技術の共有 (被災者だからできる) 復旧復興支援

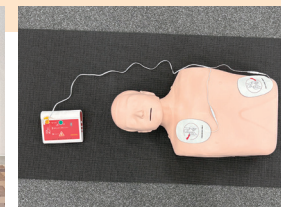
- 災害のガイダンス映像
- CGによる土石流の再現映像



▲エントランス



▲防災機材倉庫



▲AED研修機材



▼公園



▲かまどベンチ



80名収容

▲研修室1



8~12名収容



12名収容

研修室3▶

最大120名収容の研修室に
パーティションを外すと



120名収容

体験する

訓練などの体験学習

- かまどベンチでの炊き出し訓練・防災東屋®を備えた隣接公園での訓練
※災害時にテントをかけて救護施設などに使用
- 被害の跡が残る場所や砂防施設の見学